

(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第137期 (決算日2019年1月21日) 第138期 (決算日2019年2月20日) 第139期 (決算日2019年3月20日)
第140期 (決算日2019年4月22日) 第141期 (決算日2019年5月20日) 第142期 (決算日2019年6月20日)

作成対象期間 (2018年12月21日～2019年6月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2007年7月6日から2022年6月20日までです。	
運用方針	トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド (以下「マザーファンド」といいます。) への投資を通じて、主として国内外のトヨタグループ企業*が発行する債券 (MTN (ミディアム・ターム・ノート)、普通社債等) に実質的に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 ※トヨタグループ企業とは、トヨタ自動車株式会社ならびに同社の国内外の連結子会社および持分法適用関連会社をいいます。	
主な投資対象	(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	国内外のトヨタグループ企業が発行する債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			参考指数	債券比率		純資産額
		税分	込配	み騰落中率		債組入比率	債券先物比率	
	円	円	円	%	期騰落中率	%	%	百万円
113期(2017年1月20日)	8,426	15	△0.3	116.76	△0.3	97.8	—	2,386
114期(2017年2月20日)	8,346	15	△0.8	115.51	△1.1	97.6	—	2,356
115期(2017年3月21日)	8,297	15	△0.4	115.09	△0.4	96.9	—	2,339
116期(2017年4月20日)	8,072	15	△2.5	112.14	△2.6	97.0	—	2,268
117期(2017年5月22日)	8,323	15	3.3	115.97	3.4	98.3	—	2,336
118期(2017年6月20日)	8,356	15	0.6	116.59	0.5	97.8	—	2,321
119期(2017年7月20日)	8,570	15	2.7	119.74	2.7	97.1	—	2,359
120期(2017年8月21日)	8,408	15	△1.7	117.59	△1.8	96.9	—	2,312
121期(2017年9月20日)	8,700	15	3.7	121.94	3.7	96.9	—	2,389
122期(2017年10月20日)	8,677	15	△0.1	121.63	△0.3	97.8	—	2,358
123期(2017年11月20日)	8,513	15	△1.7	119.60	△1.7	97.8	—	2,305
124期(2017年12月20日)	8,586	15	1.0	120.88	1.1	97.2	—	2,326
125期(2018年1月22日)	8,616	15	0.5	121.32	0.4	97.4	—	2,318
126期(2018年2月20日)	8,278	15	△3.7	116.94	△3.6	97.4	—	2,226
127期(2018年3月20日)	8,108	15	△1.9	114.99	△1.7	97.4	—	2,169
128期(2018年4月20日)	8,229	15	1.7	117.03	1.8	97.4	—	2,206
129期(2018年5月21日)	8,251	15	0.4	117.58	0.5	97.6	—	2,200
130期(2018年6月20日)	8,073	15	△2.0	115.35	△1.9	98.1	—	2,144
131期(2018年7月20日)	8,225	15	2.1	118.02	2.3	97.3	—	2,182
132期(2018年8月20日)	8,031	15	△2.2	115.03	△2.5	97.1	—	2,131
133期(2018年9月20日)	8,194	15	2.2	117.91	2.5	96.2	—	2,192
134期(2018年10月22日)	8,089	15	△1.1	116.54	△1.2	97.0	—	2,155
135期(2018年11月20日)	8,108	15	0.4	117.47	0.8	97.1	—	2,157
136期(2018年12月20日)	8,005	15	△1.1	116.91	△0.5	97.2	—	2,131
137期(2019年1月21日)	7,864	15	△1.6	115.01	△1.6	96.7	—	2,090
138期(2019年2月20日)	8,041	15	2.4	117.17	1.9	96.7	—	2,129
139期(2019年3月20日)	8,134	15	1.3	118.41	1.1	97.8	—	2,150
140期(2019年4月22日)	8,143	15	0.3	118.52	0.1	97.0	—	2,109
141期(2019年5月20日)	7,929	15	△2.4	115.77	△2.3	97.1	—	2,045
142期(2019年6月20日)	7,844	15	△0.9	114.76	△0.9	97.8	—	2,024

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3-5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。なお、設定日の応当日を100として指数化しています。

* FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率		
			騰 落 率			騰 落 率					
第137期	(期 首) 2018年12月20日	円	8,005	%	116.91	%	—	%	97.2	%	—
	12月末		7,879	△1.6	115.07	△1.6		97.4		—	
	(期 末) 2019年1月21日		7,879	△1.6	115.01	△1.6		96.7		—	
第138期	(期 首) 2019年1月21日		7,864	—	115.01	—		96.7		—	
	1月末		7,939	1.0	115.79	0.7		96.2		—	
	(期 末) 2019年2月20日		8,056	2.4	117.17	1.9		96.7		—	
第139期	(期 首) 2019年2月20日		8,041	—	117.17	—		96.7		—	
	2月末		8,089	0.6	117.83	0.6		96.4		—	
	(期 末) 2019年3月20日		8,149	1.3	118.41	1.1		97.8		—	
第140期	(期 首) 2019年3月20日		8,134	—	118.41	—		97.8		—	
	3月末		8,091	△0.5	117.67	△0.6		97.7		—	
	(期 末) 2019年4月22日		8,158	0.3	118.52	0.1		97.0		—	
第141期	(期 首) 2019年4月22日		8,143	—	118.52	—		97.0		—	
	4月末		8,078	△0.8	117.62	△0.8		97.4		—	
	(期 末) 2019年5月20日		7,944	△2.4	115.77	△2.3		97.1		—	
第142期	(期 首) 2019年5月20日		7,929	—	115.77	—		97.1		—	
	5月末		7,857	△0.9	114.86	△0.8		97.3		—	
	(期 末) 2019年6月20日		7,859	△0.9	114.76	△0.9		97.8		—	

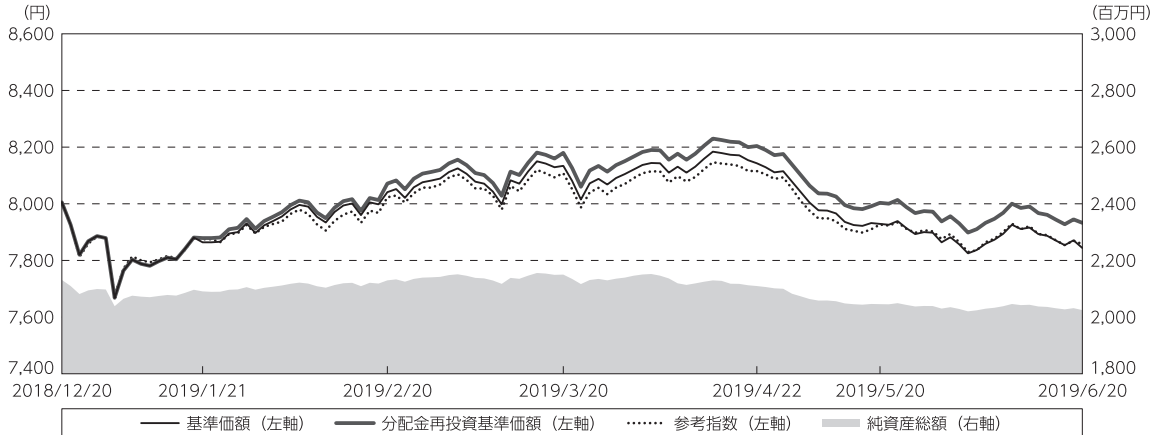
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年12月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。参考指数は、作成期首(2018年12月20日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇)・保有する債券からの利息収入。
・保有する債券の価格が上昇したこと。
- (下落)・すべての投資通貨(米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル)が対円で下落(円高)したこと。

○投資環境

通貨については、米中貿易摩擦などを背景に景気減速懸念が強まり、FOMC（米連邦公開市場委員会）で利下げの可能性が示されたことなどから、米ドルは円に対して下落しました。投資しているその他の通貨についても、世界的に景気減速懸念が強まるなか、ドラギECB（欧州中央銀行）総裁が追加金融緩和の可能性を示唆したことなどからユーロが円に対して下落となったほか、RBA（豪州準備銀行）が利下げを行なったことなどから豪ドルが円に対して下落となりました。英ポンドについては、英国のEU（欧州連合）離脱を巡る先行き不透明感が強いなか、円に対して下落しました。

債券については、米中貿易摩擦の激化などを背景に世界的に景気減速懸念が強まり、FOMCで利下げの可能性が示されたことなどから、米国債利回りは低下（価格は上昇）となりました。保有するトヨタグループ企業の債券については、米欧株式市場の上昇などを背景に、対国債スプレッド（利回り格差）は縮小となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド]

組入通貨について

設定時において選定した5カ国の通貨に原則として均等投資いたしました。

組入債券の資産配分について

追加的な資金の流出入に応じてトヨタグループ企業の債券を売買し、債券組入比率を高位に維持しながら、ポートフォリオの債券はすべてトヨタグループ企業の債券としました。

組入債券の信用格付け配分について

当作成期を通じてAA格以上の格付けを持つ債券を中心に保有しました。

[(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)]

追加的な資金の流出入に応じて、主要投資対象であるトヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド受益証券の組み入れを高位に維持し、トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドの投資成果を享受するよう努めました。

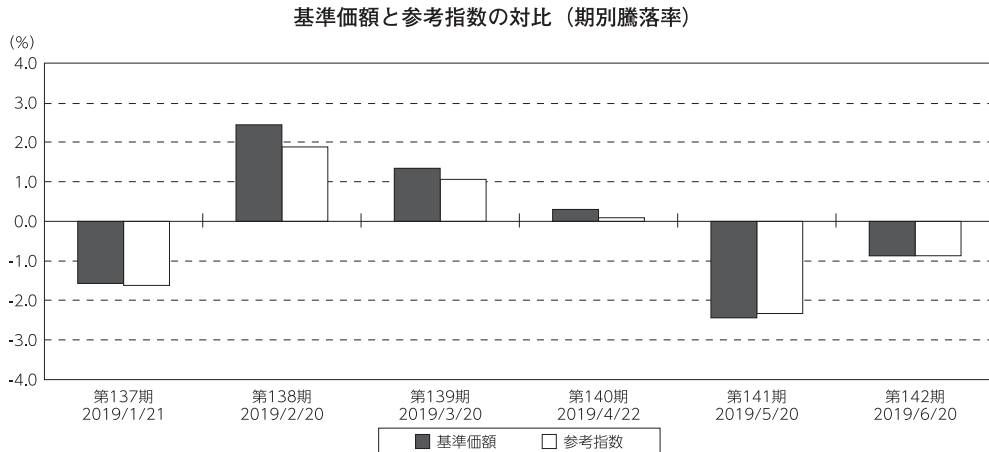
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が1.84%の下落となったのに対し、基準価額は0.90%*下落しました。

* 基準価額の騰落率は分配金(税込み)を決算日に再投資したと仮定して算出したものです。

差異の要因については、保有する一部の債券の対国債スプレッドが縮小したことがプラス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。
なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.190%	15 0.186%	15 0.184%	15 0.184%	15 0.189%	15 0.191%
当期の収益	9	15	14	13	8	9
当期の収益以外	5	—	0	1	6	5
翌期繰越分配対象額	464	464	464	463	456	450

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド]

引き続きトヨタグループ企業の債券を中心としたポートフォリオ構成とします。投資にあたっては、発行体の信用状況や同一通貨建ての国債とのスプレッド等を考慮します。また、流動性リスクに配慮し、ポートフォリオの一部に国債を組み入れる場合があります。

組入通貨については、設定時に選定した5カ国の通貨(米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル)に均等投資します。通貨比率の調整のために為替予約取引を活用します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは3～5年程度を維持します。デュレーション調整のために、債券先物を利用する場合があります。

[(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)]

主要投資対象であるトヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド受益証券の高位組入比率を維持し、トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドの投資成果を享受するよう努めます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2018年12月21日～2019年6月20日)

項 目	第137期～第142期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 42	% 0.528	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(19)	(0.242)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(22)	(0.269)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.006	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	42	0.534	
作成期間の平均基準価額は、7,988円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年12月21日～2019年6月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第137期～第142期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 69,018	千円 88,430

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月21日～2019年6月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年6月20日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第136期末	第142期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
トヨタグループ世界債券ファンド	マザーファンド	1,673,987	1,604,968	2,007,815

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年6月20日現在)

項	目	第142期末	
		評価額	比率
		千円	%
トヨタグループ世界債券ファンド	マザーファンド	2,007,815	98.9
コール・ローン等、その他		22,651	1.1
投資信託財産総額		2,030,466	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンドにおいて、第142期末における外貨建て純資産(7,375,796千円)の投資信託財産総額(7,413,552千円)に対する比率は99.5%です。

*外貨建て資産は、第142期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.79円、1カナダドル=81.32円、1英ポンド=136.60円、1ユーロ=121.29円、1豪ドル=74.38円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
	2019年1月21日現在	2019年2月20日現在	2019年3月20日現在	2019年4月22日現在	2019年5月20日現在	2019年6月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,098,047,578	2,136,317,698	2,157,161,928	2,115,867,152	2,052,026,043	2,030,466,864
コール・ローン等	27,157,930	23,507,818	16,766,879	22,781,258	22,140,310	22,651,312
トヨタグループ世界債券ファンド マチーファンド(円価額)	2,070,889,648	2,112,809,880	2,136,425,049	2,087,915,894	2,024,025,733	2,007,815,552
未収入金	—	—	3,970,000	5,170,000	5,860,000	—
(B) 負債	7,282,981	6,613,781	7,111,397	6,245,475	6,347,071	5,705,736
未払収益分配金	3,988,036	3,972,960	3,965,079	3,886,162	3,869,939	3,871,828
未払解約金	1,355,340	804,154	1,405,650	315,360	791,000	—
未払信託報酬	1,935,610	1,832,893	1,737,096	2,039,746	1,682,666	1,830,143
未払利息	53	43	35	50	39	41
その他未払費用	3,942	3,731	3,537	4,157	3,427	3,724
(C) 純資産総額(A－B)	2,090,764,597	2,129,703,917	2,150,050,531	2,109,621,677	2,045,678,972	2,024,761,128
元本	2,658,691,218	2,648,640,336	2,643,386,134	2,590,774,748	2,579,959,938	2,581,219,045
次期繰越損益金	△ 567,926,621	△ 518,936,419	△ 493,335,603	△ 481,153,071	△ 534,280,966	△ 556,457,917
(D) 受益権総口数	2,658,691,218口	2,648,640,336口	2,643,386,134口	2,590,774,748口	2,579,959,938口	2,581,219,045口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,864円	8,041円	8,134円	8,143円	7,929円	7,844円

(注) 第137期首元本額は2,662,454,324円、第137～142期中追加設定元本額は20,836,219円、第137～142期中一部解約元本額は102,071,498円、1口当たり純資産額は、第137期0.7864円、第138期0.8041円、第139期0.8134円、第140期0.8143円、第141期0.7929円、第142期0.7844円です。

○損益の状況

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,803	△ 1,184	△ 723	△ 1,171	△ 1,056	△ 1,092
支払利息	△ 1,803	△ 1,184	△ 723	△ 1,171	△ 1,056	△ 1,092
(B) 有価証券売買損益	△ 31,543,131	52,628,119	30,265,135	8,224,465	△ 49,559,724	△ 16,195,145
売買益	92,679	52,710,203	30,292,849	8,357,883	59,221	13,891
売買損	△ 31,635,810	△ 82,084	△ 27,714	△ 133,418	△ 49,618,945	△ 16,209,036
(C) 信託報酬等	△ 1,939,552	△ 1,836,624	△ 1,740,633	△ 2,043,903	△ 1,686,093	△ 1,833,867
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 33,484,486	50,790,311	28,523,779	6,179,391	△ 51,246,873	△ 18,030,104
(E) 前期繰越損益金	△377,076,376	△412,646,779	△364,884,104	△332,805,944	△328,686,424	△383,348,747
(F) 追加信託差損益金	△153,377,723	△153,106,991	△153,010,199	△150,640,356	△150,477,730	△151,207,238
(配当等相当額)	(76,136,310)	(75,889,845)	(75,768,015)	(74,352,109)	(74,106,189)	(74,218,744)
(売買損益相当額)	(△229,514,033)	(△228,996,836)	(△228,778,214)	(△224,992,465)	(△224,583,919)	(△225,425,982)
(G) 計(D+E+F)	△563,938,585	△514,963,459	△489,370,524	△477,266,909	△530,411,027	△552,586,089
(H) 収益分配金	△ 3,988,036	△ 3,972,960	△ 3,965,079	△ 3,886,162	△ 3,869,939	△ 3,871,828
次期繰越損益金(G+H)	△567,926,621	△518,936,419	△493,335,603	△481,153,071	△534,280,966	△556,457,917
追加信託差損益金	△153,377,723	△153,106,991	△153,010,199	△150,640,356	△150,477,730	△151,207,238
(配当等相当額)	(76,141,047)	(75,891,350)	(75,769,117)	(74,357,992)	(74,110,053)	(74,221,887)
(売買損益相当額)	(△229,518,770)	(△228,998,341)	(△228,779,316)	(△224,998,348)	(△224,587,783)	(△225,429,125)
分配準備積立金	47,280,373	47,180,932	46,948,433	45,639,536	43,678,501	42,144,205
繰越損益金	△461,829,271	△413,010,360	△387,273,837	△376,152,251	△427,481,737	△447,394,884

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2018年12月21日～2019年6月20日) は以下の通りです。

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2018年12月21日～ 2019年1月21日	2019年1月22日～ 2019年2月20日	2019年2月21日～ 2019年3月20日	2019年3月21日～ 2019年4月22日	2019年4月23日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,549,705円	4,075,147円	3,844,752円	3,516,437円	2,135,491円	2,384,197円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	76,141,047円	75,891,350円	75,769,117円	74,357,992円	74,110,053円	74,221,887円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	48,718,704円	47,078,745円	47,068,760円	46,009,261円	45,412,949円	43,631,836円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	127,409,456円	127,045,242円	126,682,629円	123,883,690円	121,658,493円	120,237,920円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	479円	479円	479円	478円	471円	465円
g. 分配金	3,988,036円	3,972,960円	3,965,079円	3,886,162円	3,869,939円	3,871,828円
h. 分配金(1万口当たり)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

○分配金のお知らせ

	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
1万口当たり分配金 (税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

①信用リスク集中回避のための投資制限の例外の規定に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日 : 2019年3月15日>

②上記①の変更に伴い、ファンド名を以下のようにする所要の約款変更を行いました。

(旧「トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)」⇒新「(トヨタ モーター クレジット) トヨタグループ世界債券ファンド (毎月分配型)」)

<変更適用日 : 2019年3月15日>

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2019年6月20日現在)

<トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド>

下記は、トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド全体(5,921,388千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第142期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 29,500	千米ドル 30,729	千円 3,312,355	% 44.7	% —	% 16.8	% 27.9	% —
カナダ	千カナダドル 6,000	千カナダドル 6,190	503,372	6.8	—	—	6.8	—
イギリス	千英ポンド 9,500	千英ポンド 9,497	1,297,304	17.5	—	—	17.5	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
オランダ	3,500	3,575	433,642	5.9	—	—	5.9	—
アメリカ	8,600	9,336	1,132,382	15.3	—	—	15.3	—
オーストラリア	千豪ドル 8,000	千豪ドル 8,391	624,136	8.4	—	—	8.4	—
合 計	—	—	7,303,193	98.6	—	16.8	81.8	—

* 邦貨換算金額は、第142期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第142期末				償還年月日									
			利率	額面金額	評価額											
					外貨建金額	邦貨換算金額										
			%	千米ドル	千米ドル	千円										
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA INDUSTRIES CORP	3.235	4,000	4,103	442,338	2023/3/16									
		TOYOTA MOTOR CORP	3.419	4,000	4,158	448,214	2023/7/20									
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.45	5,000	5,207	561,313	2023/9/20									
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.35	1,500	1,567	169,002	2024/1/8									
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.4	7,000	7,376	795,156	2025/4/14									
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.2	4,000	4,156	448,006	2027/1/11									
		TOYOTA TSUSHO CORP	3.625	4,000	4,159	448,323	2023/9/13									
小計						3,312,355										
カナダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA CREDIT CANADA INC	2.7	1,000	1,021	83,061	2023/1/25									
		TOYOTA CREDIT CANADA INC	3.04	5,000	5,168	420,310	2023/7/12									
小計						503,372										
イギリス	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1.125	4,500	4,509	616,041	2021/9/7									
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1.0	5,000	4,987	681,263	2022/9/27									
小計						1,297,304										
ユーロ	オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR FINANCE BV	0.625	3,500	3,575	433,642	2023/9/26								
									アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	2.375	8,600	9,336	1,132,382	2023/2/1
オーストラリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	3.3	6,000	6,344	471,940	2023/11/22									
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	2.75	2,000	2,046	152,196	2021/7/26									
小計						624,136										
合計						7,303,193										

*邦貨換算金額は、第142期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

トヨタグループ世界債券ファンド マザーファンド

運用報告書

第12期（決算日2018年12月20日）

作成対象期間（2017年12月21日～2018年12月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として国内外のトヨタグループ企業*が発行する債券（MTN（ミディアム・ターム・ノート）、普通社債等）に投資し、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。投資を行う債券は、原則としてA格以上の格付けを有する信用度の高いものとします。（格付けのない場合には、委託者が同等の信用度を有すると判断したものを含みます。） ※トヨタグループ企業とは、トヨタ自動車株式会社、国内外の連結子会社および持分法適用関連会社をいいます。
主な投資対象	国内外のトヨタグループ企業が発行する債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	債 券 率		純 資 産 額
	期騰落	中率		債 先 物 比	券 率	
	円	%		%	%	百万円
8期(2014年12月22日)	13,810	13.2	130.57	11.9	97.3	8,110
9期(2015年12月21日)	12,997	△ 5.9	123.62	△ 5.3	97.6	8,036
10期(2016年12月20日)	12,454	△ 4.2	117.13	△ 5.3	97.8	7,907
11期(2017年12月20日)	13,045	4.7	120.88	3.2	97.8	7,954
12期(2018年12月20日)	12,560	△ 3.7	116.91	△ 3.3	98.5	7,567

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3-5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。なお、設定日の応当日を100として指数化しています。
 *FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

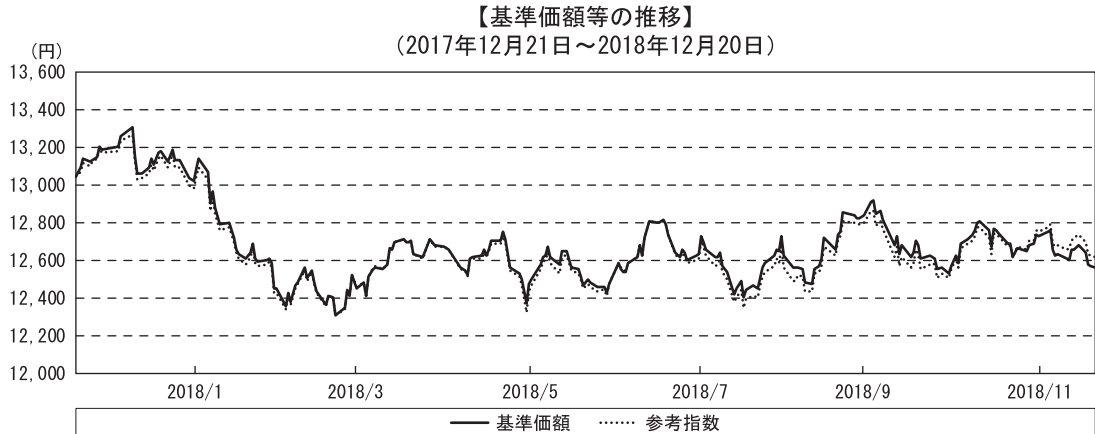
年月日	基準価額		参考指数		債 券 率	債 先 物 比
	騰 落	率	騰 落	率		
	円	%		%	%	%
(期首) 2017年12月20日	13,045	—	120.88	—	97.8	—
12月末	13,189	1.1	122.09	1.0	97.8	—
2018年1月末	13,024	△0.2	120.28	△0.5	97.8	—
2月末	12,584	△3.5	116.40	△3.7	97.8	—
3月末	12,448	△4.6	115.42	△4.5	98.1	—
4月末	12,677	△2.8	117.46	△2.8	98.4	—
5月末	12,475	△4.4	115.19	△4.7	97.8	—
6月末	12,471	△4.4	115.60	△4.4	98.3	—
7月末	12,629	△3.2	116.82	△3.4	97.6	—
8月末	12,625	△3.2	116.39	△3.7	97.3	—
9月末	12,841	△1.6	118.61	△1.9	96.9	—
10月末	12,626	△3.2	116.83	△3.4	97.4	—
11月末	12,727	△2.4	118.20	△2.2	98.0	—
(期末) 2018年12月20日	12,560	△3.7	116.91	△3.3	98.5	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス（3～5年）を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,045円から期末12,560円となりました。

(上昇)・保有する債券からの利息収入。

(下落)・すべての投資通貨（米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル）が対円で下落（円高）したこと。

○当ファンドのポートフォリオ 組入通貨について

設定時において選定した5カ国の通貨に原則として均等投資いたしました。

組入債券の資産配分について

追加的な資金の流出入に応じてトヨタグループ企業の債券を売買し、債券組入比率を高位に維持しながら、ポートフォリオの債券はすべてトヨタグループ企業の債券としました。

組入債券の信用格付け配分について

期を通じてAA格以上の格付けを持つ債券を中心に保有しました。

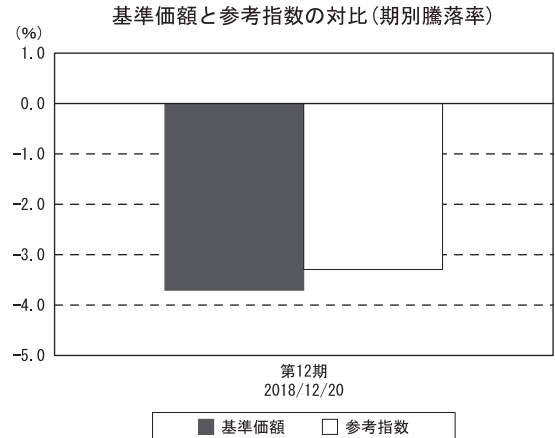
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数が3.29%の下落となったのに対し、基準価額は3.72%下落しました。

差異の要因については、保有する一部の債券の対国債スプレッドが拡大したことがマイナス要因となりました。



(注) 参考指数は、FTSE世界国債インデックスのうち、アメリカ、EMU圏、イギリス、オーストラリア、カナダの5つの国または地域の残存期間別インデックス(3-5年)を20%ずつ合成した指数をベースに、基準価額への反映を考慮し、前営業日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算したものです。

◎今後の運用方針

引き続きトヨタグループ企業の債券を中心としたポートフォリオ構成とします。投資にあたっては、発行体の信用状況や同一通貨建ての国債とのスプレッド等を考慮します。また、流動性リスクに配慮し、ポートフォリオの一部に国債を組み入れる場合があります。

組入通貨については、設定時に選定した5カ国の通貨(米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドル)に均等投資します。通貨比率の調整のために為替予約取引を活用します。

ポートフォリオ全体のデュレーションは3~5年程度を維持します。デュレーション調整のために、債券先物を利用する場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月21日～2018年12月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.011	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	1	0.011	
期中の平均基準価額は、12,693円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年12月21日～2018年12月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	千米ドル 23,829	千米ドル 13,748
	カナダ	社債券（投資法人債券を含む）	千カナダドル 14,485	千カナダドル 24,624
	ユーロ		千ユーロ 3,508	千ユーロ —
	オランダ	社債券（投資法人債券を含む）	652	1,240
	アメリカ	社債券（投資法人債券を含む）	652	1,240
	オーストラリア	社債券（投資法人債券を含む）	千豪ドル 5,982	千豪ドル 12,519

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年12月21日～2018年12月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 15,800	百万円 10	% 0.1	百万円 15,786	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年12月20日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 26,000	千米ドル 25,828	千円 2,908,235	% 38.4	% —	% 11.8	% 26.7	% —
カナダ	千カナダドル 7,500	千カナダドル 7,461	623,024	8.2	—	—	8.2	—
イギリス	千英ポンド 9,500	千英ポンド 9,340	1,327,507	17.5	—	—	17.5	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
オランダ	3,500	3,495	448,001	5.9	—	—	5.9	—
アメリカ	8,600	9,257	1,186,622	15.7	—	—	15.7	—
オーストラリア	千豪ドル 12,000	千豪ドル 12,028	964,424	12.7	—	—	12.7	—
合 計	—	—	7,457,815	98.5	—	11.8	86.8	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA INDUSTRIES CORP	3.235	4,000	3,965	446,528	2023/3/16
		TOYOTA MOTOR CORP	3.419	4,000	3,996	450,044	2023/7/20
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.3	1,000	1,000	112,654	2022/1/12
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.45	5,000	4,997	562,681	2023/9/20
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.4	7,000	6,930	780,356	2025/4/14
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	3.2	1,000	969	109,120	2027/1/11
		TOYOTA TSUSHO CORP	3.625	4,000	3,968	446,850	2023/9/13
小	計				2,908,235		
カナダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA CREDIT CANADA INC	2.7	2,500	2,469	206,242	2023/1/25
		TOYOTA CREDIT CANADA INC	3.04	5,000	4,991	416,781	2023/7/12
小	計				623,024		
イギリス	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1.125	4,500	4,459	633,734	2021/9/7
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	1.0	5,000	4,881	693,772	2022/9/27
小	計				1,327,507		
ユーロ	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA MOTOR FINANCE BV	0.625	3,500	3,495	448,001	2023/9/26
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	2.375	8,600	9,257	1,186,622	2023/2/1
小	計				1,634,624		
オーストラリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	3.3	6,000	6,039	484,258	2023/11/22
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	2.75	6,000	5,988	480,165	2021/7/26
小	計				964,424		
合	計				7,457,815		

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年12月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	7,457,815	97.8
コール・ローン等、その他	168,230	2.2
投資信託財産総額	7,626,045	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(7,541,074千円)の投資信託財産総額(7,626,045千円)に対する比率は98.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.60円、1カナダドル=83.50円、1英ポンド=142.12円、1ユーロ=128.18円、1豪ドル=80.18円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,721,116,856
コール・ローン等	98,467,713
公社債(評価額)	7,457,815,782
未収入金	3,095,320,992
未収利息	66,256,137
前払費用	3,256,232
(B) 負債	3,153,496,099
未払金	3,111,305,929
未払解約金	42,190,000
未払利息	170
(C) 純資産総額(A-B)	7,567,620,757
元本	6,025,178,607
次期繰越損益金	1,542,442,150
(D) 受益権総口数	6,025,178,607口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,560円

(注) 期首元本額は6,097,386,742円、期中追加設定元本額は209,482,079円、期中一部解約元本額は281,690,214円、1口当たり純資産額は1,2560円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・トヨタグループ世界債券ファンド(年2回分配型)
 4,351,191,340円
 ・トヨタグループ世界債券ファンド(毎月分配型)
 1,673,987,267円

○損益の状況 (2017年12月21日～2018年12月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	184,908,545
受取利息	184,955,926
支払利息	△ 47,381
(B) 有価証券売買損益	△ 477,360,373
売買益	123,494,718
売買損	△ 600,855,091
(C) 保管費用等	△ 811,585
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 293,263,413
(E) 前期繰越損益金	1,856,917,428
(F) 追加信託差損益金	55,527,921
(G) 解約差損益金	△ 76,739,786
(H) 計(D+E+F+G)	1,542,442,150
次期繰越損益金(H)	1,542,442,150

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2019年6月20日現在)

年 月	日
2019年6月	—
7月	4
8月	26
9月	2
10月	—
11月	11、28
12月	25、26

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識している情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。